

～5等レンズ引渡し式を挙行～

野間埼灯台100周年記念

名古屋海上保安部は、令和2年12月14日（月）、美浜町役場において、美浜町長、一般社団法人「美浜まちラボ（関連機関）」同席のもと、野間埼灯台（愛知県知多郡美浜町）で初点灯（大正10年3月1日）から使用していた同型の5等レンズ（不動フレネルレンズ）を美浜町に引渡しました。

美浜町のシンボリック存在の野間埼灯台は、初点灯から令和3年3月で100周年を迎えるため、これをお祝いする記念行事の一環として、また、美浜町及び美浜まちラボから強い要望を受けたことから、光源がLED化された平成20年まで本灯で使用していた同型の5等レンズを美浜町の観光拠点「食と健康の館」にて、広く一般向けに展示、保存すると共に地元の児童及び学生に対し灯台の歴史と役割及びレンズ発光の仕組みなどを身近に学習体験してもらうことも兼ねて美浜町に無償譲渡しました。

今後、レンズは、野間埼灯台付近にあります美浜町の観光拠点「食と健康の館」で常設展示される予定です。

最後に、令和3年3月に100周年記念祝賀式典及び一般公開などの開催を検討中です。

